



**ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2670**



栗林公園 (根上がり五葉松と掬月亭)

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

to CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES

2008～2009年度国際ロータリーのテーマ

## 夢をかたちに

国際ロータリー [第2670地区] ガバナー  
豊田章二



### CONTENTS

RI会長メッセージ	2
ガバナー挨拶	4
直前ガバナーへの感謝の言葉	5
地区協議会	6
地区組織図	8
クラブ会長・幹事名簿	9
ガバナー公式訪問日程予定表	10
一般会計予算	11
事務年間カレンダー	12
インフォメーション	13
短期交換プログラム	14
米山記念奨学会	15
RI会長賞	16
文庫通信・ロータリーの友	19

# 夢をかたちに

国際ロータリー2008-2009年度会長

李 東 建



ロータリーの奉仕の最たる特質は、一貫して、やるべきことは成し遂げるというロータリアンの固い志に表れています。私たちは日々、何千、何万という地域社会の中で、周囲を見回し、どこで、どのような形で人々を助けるのがベストかに思いを巡らせています。

私たちが行う支援活動はさまざまな状況に対応するものであり、その方法もまた多種多様です。クラブのレベルでは、学校に本を寄贈したり、身体障害者の世話をしたり、職業プログラムでボランティアをするなどの活動があります。クラブ同士が協力し合えば、単一クラブでは実現できないようなプロジェクトも可能になります。さらには、ロータリー財団の支援の下に、世界中の全クラブが一体となったとき、最も遠大かつ重要な目標である「世界からのポリオ撲滅」に渾身の力で取り組むことさえ可能になりました。

奉仕プロジェクトを選ぶにあたって、私たちは最大の成果が期待でき、後々まで恩恵が残されるものを実施するよう最善を尽くします。

しかし、素晴らしい世界を後世に残すためには、まず、最も若い世代に焦点を当てなければなりません。ですから、2008-09年度、私は世界中のロータリアンの皆さんに地域社会の最も大切な資源である「子供たち」に光を当てていただきたいのです。

健康を享受する機会は、すべての子供に与えられて当然のものです。しかしながら、毎日、避けられるはずの原因で命を落とす5歳未満の子供の数が3万人を

超えているのが現状です。この数字を初めて知ったとき、私は、そんな馬鹿な、何かの間違いに違いないと思ったものです。しかし、その数字に誤りはありませんでした。悲しいかな、世界では毎日のように、肺炎やしかし、マラリアといった治療可能な病気で死んでいく子供たちが後を絶たないのです。

最も基本的な資源であるきれいな水が手に入らないために死んでいく人々も一日に何千人といます。栄養失調や貧困も、ほかの要因と絡み合って、多くの人々の命を奪う主な原因となっています。

今後一年間の私の希望は、子供の死亡率の低下をクラブと地区の奉仕プロジェクトの主要目標にしていたことです。

この思いから、私は2008-09年度のRIテーマを「夢をかたちに」としました。食糧と水、保健と就学、充実した人生を送り、寿命をまっとうすること……、これは（今現在）多くの子供たちにとって見果てぬ夢に過ぎません。2008-09年度、このような子供たちとその家族のために、どうか「夢をかたちに」して下さるようお願いいたします。そして、幸せと健康に恵まれた平和な世界を築くというロータリーの夢に向かって、私とともに歩み、活動してください。

子供の死亡のほとんどは開発途上で起きているため、ここの私たちは力を注がなければなりません。一方、それぞれのロータリークラブも地元地域の子供たちの安全と健康に寄与することで、責任を果たすことがで



2008・09年度、私は  
世界中のロータリアン  
の皆さんに地域社会の  
最も大切な資源である  
「子供たち」に光を当て  
ていただきたいのです



きます。最も豊かな国においてさえ、医療サービスを受けることのできない子供たちがいます。火災警報器、自転車用ヘルメット、子供用安全シートといった、ごく単純な器具がないために、毎日、子供が死んでいるのです。そして、世界のあらゆる場所で、子供たちはいまだポリオの脅威にさらされており、私たちが約束どおりポリオのない世界を築くまで、その脅威から免れることはありません。

私も人の親であればこそ、わが子や孫たちの存在はいかに大切なものであるかが理解できます。私たちは子供をかわいがり、育て、全力をもって彼らの身を守ろうとします。ロータリアンである私たちは、さらに地元地域のみならず、世界中の子供たちをかわいがり、育て、守り抜く責任があると私は信じております。

ここ数年の間、RI会長は、同じ奉仕の強調事項を引き継いで掲げ、毎年、保健と飢餓追放、水、識字率向上を主眼とするプロジェクトに力を注いできました。この決定にはしかるべき理由があります。これらの強調事項は、ロータリーのリソースを最大限に生かして、目に見える進歩が期待できる分野だからです。また、莫大なニーズをはらむこれらの分野でロータリアンが発揮できる力も十分にあります。

この3つの強調事項を、私もまた引き継いでいく所存です。その中で、私がロータリー家族全員にお願い申し上げるのは、今ロータリー年度、子供たちの生活をより良くするプロジェクトに焦点を当てるよう特別

に努力していただくことです。目標を達成するにあたり、3つの強調事項のそれぞれの分野は、相互に密接につながっています。水系感染の疾病で死亡する子供の数は1日あたり6,000人です。安全な水があれば、この数字を直ちに、しかも劇的に減らすことができるのです。栄養が十分であれば、子供は健全な発育を遂げ、病気への抵抗力も増します。そして、読み書きの能力を備えた子供は、将来、自らが家庭を築くようになったとき、豊かな環境の中で健全な育児を営むことができる確率が高まるでしょう。

ロータリーは、まさに地球規模のボランティアたちのネットワークです。ですから、世界中のクラブが協力し合い、私たちがもてる技能と資材のすべてを結集させるなら、絶妙なタイミングで、ここぞという場所に、これぞという援助を提供することができるのです。私たちが一丸となったとき、子供の死亡率を低下させるという果敢な目標さえ取り組みが可能になります。これが類いまれな私たちの組織の資質です。私たちがあらん限りのリソースを生かし、各クラブとロータリー財団のリソースをも駆使するなら、真の意味で変化をもたらし、世界の子供たちのために「夢をかたちに」することができるでしょう。

*D. K. Lee*

李 東 建  
国際ロータリー2008-2009年度会長

## 各クラブ会長、幹事殿

国際ロータリー第2670地区 2008-2009年度ガバナー

豊田 章二



いよいよ、本日から、新しい年度が始まりますが、皆様にもそして私にとっても生涯に二度とない貴重な一年になることを期待しております。

さて始まりに当たりこの一年間、ロータリーを考え、その理念を学び実践しようとする者として、その想い、考えの一端を述べさせていただきます。私はロータリアンとして、完成された人間ではありません。ロータリーの専門的な知識もありません。しかし私自身ロータリーで育てていただいた恩返しのできる一年間皆様と共に考え頑張りたいと思います。そしてマンスリーレターを通じて、貴クラブの活性化のために、できるだけ情報を提供したいと考えております。会長、幹事様におかれましては、よろしく御協力下さいますようお願いいたします。

PETS・地区協議会の席でお話したとおりこれからの一年間は会長、幹事さんのリーダーシップが特に重要で、クラブの方向性を決めるのも、いつに皆さんの肩にかかっていると言っても過言ではありません。

皆さんのクラブの委員長さんや会員さんに、RI会長の考え方、地区の運営方針を再度に渡ってお話していただきたいのです。

李東建(D.K.Lee)RI会長の今年のテーマは“Make Dreams Real”“夢をかたちに”です。D.K.Lee RI会長はその講演の中で、「子供達の死亡率を減らすためにあらゆるリソース(資産、資源)を傾けるように」と訴えました。

私の地区運営方針も未来ある若者、子供たちに「夢を実現する」プロジェクトを年間を通して実行して行きたいと思います。

皆さんのクラブの年間活動計画、I・M等に御検討下

さい。

又、月信のファイル及び表紙は、私が建築関係でお世話になったこともあり、香川県を中心に身近にある優れた建造物(建築・土木・造園等)や世界に羽ばたく作家と彼等の作品を紹介し、その機能美を再認識していただくためにシリーズで掲載いたします。

月々の出来事をタイムリーにお知らせするために、今後はできるだけガバナーホームページに掲載いたします。

2008 - 2009年度第2670地区ガバナーホームページをご覧ください。

<http://www.ri2670.jp/>

尚、今月より月信のナンバーをロータリーの友と同様に発行月に変えさせていただきます。例えば、月信1号は、7月号2008年7月1日 No.1と表記します。この一年間マンスリーレターはロータリーの特別月間、週間の解説やロータリーホームページより、ロータリーの理念、その基本や歴史について、又精神にまつわる文章を機会を見つけて掲載しようと思っています。



2008-2009年度国際ロータリーのテーマ

# 夢をかたちに

まず一年間の特別月間、週間について

- 8月 会員増強および拡大月間
- 9月 新世代のための月間
- 10月 職業奉仕月間 米山月間
- 11月 ロータリー財団月間
- 12月 家族月間
- 1月 ロータリー理解推進月間
- 2月 世界理解月間
- 3月 識字率向上月間
- 4月 雑誌月間
- 6月 ロータリー親睦活動月間

ロータリー特別週間

- 「世界インターアクト週間（11月5日を含む1週間）」
- 「追悼記念週間（1月27日を含む1週間）」
- 「世界理解と平和週間（2月23日～3月1日）」
- 「世界ローターアクト週間（3月13日を含む1週間）」
- ロータリー創立記念日 2月23日

世界ローターアクトの日 3月13日

R.I国際大会 イギリス バーミンガム

2009年6月21日～24日

次月予告 8月 会員増強および拡大月間  
(Membership and Extension Month)

会員増強には、内部拡大、外部拡大の2つがあります。内部拡大はクラブの区域内で得られている適格な職業分類の代表者に入会してもらい、クラブの会員数を増やすことです。

外部拡大とは、ロータリー・クラブがまだ存在していないところに、新しくクラブを設立してロータリーを拡大し、会員数を増やす活動です。この活動は、地区においてはガバナーと、スポンサークラブの協力で行われ、無地区地域では、国際ロータリー理事会のもとで遂行されます。クラブの拡大は、会員数増加の牽引的役割を担っています。

## 稲山三治直前ガバナーへの謝辞

この一年間、第2670地区の責任者として、ハードスケジュールをこなし、ご尽力下さいました稲山直前ガバナーに心から御礼申し上げます。公式訪問はじめ諸行事に出席の折、親切に御指導され、良い意味での天真爛漫に行動された事は、各会員にさわやかな気持ちをいだかされました。誠にありがとうございました。

今後もお体に十分お気をつけ下さいまして、直前ガバナーとしてご協力をいただけますようお願いいたします。ありがとうございました。



# 新年度RIテーマについて 新年度第2670地区の運営方針について

ご挨拶

国際ロータリー第2670地区 2008-2009年度ガバナー

豊田 章二

はじめに

皆様の新しい年度がまもなくはじまります。

3月23日の会長エレクト研修セミナー・地区チーム研修セミナー、4月6日の地区協議会ご出席頂きまして誠にありがとうございました。それぞれのセミナーで新年度のテーマ・強調事項ならびに新年度地区運営方針を発表させていただきました。

皆様にはロータリーの現況・問題点、ロータリーに対する期待等をいろいろの角度からお話をする予定でしたが、限られた時間の中では十分言い尽くせませんでした。これから公式訪問等機会をとらえてお話ししたいと思います。

ポールP・ハリスの言葉より「世界は常に変化している。ロータリーはこの世界と共に変化して成長していかねばならない。ロータリーの物語は幾度も書きかえられねばならない。」

私達ロータリアンもロータリー精神をよく理解して対応していかなければなりません。

変わらなければならない事があるが、変えてはならない事もある。皆様よく考えて行動、奉仕活動を実践して下さい。

新年度RIのテーマについて

“Make Dreams Real”「夢をかたちに」がRI李東建会長のテーマです。RI李東建会長はメッセージで「奉仕プロジェクトを選ぶにあたって、素晴らしい世界を後世に残す為には、最も若い世代に焦点をあてなければなりません。ですから、2008-2009年度私は世界中のロータリアンの皆様に地域社会の最も大切な財産である「子供たち」に光をあてて頂きたいのです。どうか「夢をかたちに」して下さい。そして、幸せと健康に恵まれた平和な世界を築くというロータリーの夢に向かって私と共に歩み、活動して下さい。」

このRI会長の「夢をかたちに」は世界のどこでも通用

する、とてもわかりやすいテーマだと思います。未来のある若者・子供達に夢を実現する為のプロジェクトをお考え下さい。

新年度に取り組む強調事項は昨年に引き続き、水、保健、飢餓追放、識字率向上を主眼とすると示されました。3つの強調事項のそれぞれの分野は、相互に密接につながっています。安全な水があれば、栄養が十分であれば、そして読み書きの能力を備えた子供は健全な発育を遂げ、病気への抵抗力も増します。

新年度地区運営方針は右記箇条書きでまとめました。

特に「職業奉仕の重要性」を綱領と二大標語を充分理解して取り組んで頂きたい。ポールP・ハリスは「社会に役立つ人間になる方法はいろいろありますが、しばしば最も効果的な方法は間違いなく自分の職業の中にあります」職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で「奉仕の理解」を活かしてゆくことをロータリーが育成、支援する方法であります。ロータリーの本質は実に職業の中にあります。職業奉仕こそ、ロータリアンの根幹であり、ロータリーの存在を他奉仕団体から際立たせ、ロータリアンがその威力を最大に発揮できる土俵である事を忘れてはいけません。又地区運営方針の内容はガバナー補佐事前アセンブリー、公式訪問等でご説明致します。

終わりにジョン・レノンの言葉を借りて、私は次のように申し上げたい。

夢を見ていると言うかもしれないが  
それは僕一人だけじゃない  
君も僕らと一緒になれば  
やがて世界はひとつになると願っている

皆様のご協力と友情を!!



# 2008～2009年度 地区運営方針

2008 - 09年度R.Iテーマ R.I会長 李東建 (Dong Kurn Lee)

“ Make Dreams Real ” 「夢をかたちに」

## 1 R.I. 会長強調事項

- 1 - 1 水、保健、飢餓追放、識字率向上に力を注ぐ。
- 1 - 2 特に子供の死亡率を低下させる奉仕プロジェクトを地元レベルまたは国際レベルで実施する。  
2008 - 09年度 私は世界中のロータリアンの皆様に、地域社会の最も大切な資源である「子供たち」に光をあてていただきたいのです。
- 1 - 3 未来のある若者・子供たちに夢を実現するプロジェクトを年間を通して実行していく。

上記の目標を達成するために各クラブは5つのアクションプランを作成し、優先順位をつけて実行する。そのひとつとして、各クラブは今年の会長賞に挑戦する計画をたて、実行する。

- 2 ロータリーの基本理念の骨子となる「四大奉仕部門」の枠組と指針に沿って活動する。  
綱領と二大標語を十分理解して、特に「職業奉仕」の重要性を説き推進する。
- 3 ロータリーの歴史及び基本的用語を理解し、実践する事で奉仕の芽を育てる。
- 4 クラブ・リーダーシップ・プラン (CLP) を通じて充実したクラブを築く。
- 5 「みんなの財団、私達の財団に参加する」 ロータリー財団へ一人 年間100ドルを！
- 6 米山記念奨学事業の理解と支援を！
- 7 会員増強・退会防止 (会員純増1クラブ・1名)
- 8 地域社会の掘り起こしとニーズの調査をし、社会奉仕につなげる。又、ロータリーの公共イメージを高める方法を考える。
- 9 出席は会員としての最小限の奉仕であり義務である。出席によってはじめて親睦が得られ、奉仕の理想が高められる。知人から友人へ。
- 10 地区の改革について継続的協議を行う。
- 11 地区大会 (高松) と国際大会 (バーミンガム) に参加しよう。
- 12 2008 - 09年度第2670地区ガバナーホームページをご覧ください。  
<http://www.ri2670.jp/> ニュース・アーカイブ

四国遍路八十八ヶ所巡りにちなんで、ロータリー第2670地区修行の旅  
“ 同行四人・ロータリー修行の旅 ” を通じて、ロータリーの基本理念を “ 共に学び ”  
“ 奉仕活動を実践しよう ”

2008-2009年度 国際ロータリー第2670地区 組織図

<b>RI会長</b> Dong.Kurn.Lee	<b>ガバナー</b> 豊田 章二 香 (高松南)	<b>ガバナー事務所</b> 地区代表幹事 田中 弘之 (高松南) 全体 地区副代表幹事 多田 哲男 (高松南) 総務・地区協議会 地区幹事 松岡 敬文 (高松南) 公式訪問 地区幹事 牟禮 昌忠 (高松南) ガバナー月信・地区概況 地区幹事 細溪 英一 (高松南) 社会奉仕 地区幹事 松本 周平 (高松南) ローター-財団 地区幹事 三宅 弘 (高松南) 国際奉仕 地区幹事 吉田 茂 (高松南) 新世代活動 地区幹事 渡辺 成剛 (高松南) 職業奉仕 地区幹事 大橋 泰範 (高松南) 米山奨学 地区幹事 越智 繁彬 (高松南) 広報・IT	<b>地区歴代ガバナー</b> 林 為亮 (1959-60) 三宅徳三郎 (1962-63) 宮本 哲 (1965-66) 宮崎 研一 (1967-68) 中川 昌一 (1970-71) 山中正二郎 (1971-72) 入交太兵衛 (1972-73) 今谷 健一 (1973-74) 渡部 兼雄 (1974-75) 福田 義郎 (1976-77) 高瀬次郎 (1977-78) 梶浦 暉 (1978-79) 中島 源 (1979-80) 近藤 良一 (1980-81) 谷村 健助 (1981-82) 大見 正俊 (1982-83) 山田 静夫 (1983-84) 牟禮 米一 (1984-85) 濱川金兵衛 (1985-86) 萩原 茂 (1987-88) 三宅 俊三 (1988-89) 橋本 憲佳 (1989-90) 佐々木善義 (1990-91) 吉村 雄治 (1992-93) 田村 俊久 (1993-94) 松野 明 (1986-87) 井内 堯治 (1991-92) 阿河 正昭 (1992-93) 須之内淳二 (1994-95) 佐藤 成俊 (1995-96) 三宅 洋三 (1996-97) 原 勝 (1999-00) 太田 英章 (2000-01) 掛水 俊彦 (2001-02) 掛水 俊彦 (2005-06) 松本 東 愛 (2002-03) 桑原 信義 徳 (2003-04) 今井 正信 香 (2004-05) 飯 忠悟 愛 (2006-07) 稲山 三治 徳 (2007-08)
<b>諮問委員会</b> 松野 明 愛 (1986-87) 井内 堯治 徳 (1991-92) 阿河 正昭 香 (1992-93) 須之内淳二 愛 (1994-95) 三宅 洋三 香 (1996-97) 原 勝 徳 (1999-00) 太田 英章 香 (2000-01) 掛水 俊彦 高 (2001-02) 掛水 俊彦 高 (2005-06) 松本 東 愛 (2002-03) 桑原 信義 徳 (2003-04) 今井 正信 香 (2004-05) 飯 忠悟 愛 (2006-07) 稲山 三治 徳 (2007-08)	<b>直前ガバナー</b> 稲山 三治 徳 (徳島プランス)	<b>ガバナー事務所</b>	<b>地区歴代ガバナー</b>
<b>RI会長賞地区選考委員会</b> 掛水 俊彦 高 (高知北) 飯 忠悟 愛 (今治) 豊田 章二 香 (高松南) 岡内 紀雄 高 (高知西)	<b>ガバナーエレクト</b> 岡内 紀雄 高 (高松西)	<b>地区会計</b> 地区会計長 堀 祥二 香 (高松南) 副会計長 中村 秀明 香 (高松南) 地区会計 松原 哲裕 香 (高松南)	<b>地区歴代ガバナー</b>
<b>拡大カウンセラー</b> 稲山 三治 徳 (徳島プランス) 飯 忠悟 愛 (今治) 掛水 俊彦 高 (高知北)	<b>地区内RC</b>	<b>財務委員会</b> 野村 茂久 高 (高知) 平尾浩一郎 愛 (今治) 香西 博 徳 (徳島プランス)	<b>地区歴代ガバナー</b>
<b>長期ビジョン検討委員会</b> 大久保健二 香 (観音寺) 尾越 優 愛 (今治) 東條総一郎 徳 (徳島プランス)	<b>地区協議会</b> 会長エレクト研修セミナー 地区協議会 実行委員長 多田 哲男 香 (高松南)	<b>米山記念奨学会</b> 理事 須之内淳二 愛 (松山西) 評議委員 豊田 章二 香 (高松南) 評議委員 岡内 紀雄 高 (高知西)	<b>地区歴代ガバナー</b>
<b>ロータリーの友地区委員</b> 越智 繁彬 香 (高松南)	<b>地区大会</b> 地区協議会 実行委員長 田邊 正忠 香 (高松南)	<b>危機対策委員会</b> 地区新世代委員会カウンセラー 飯 忠悟 ガバナー 豊田 章二 ガバナーエレクト 岡内 紀雄 新世代委員会委員長 吉田 茂 国際奉仕委員会委員長 三宅 弘 国際奉仕委員会長期交換委員長 瀬野 長久 国際奉仕委員会短期交換委員長 関 義雄 新世代インターアクト委員長 近清 裕一 新世代ロータリーアクト委員長 川西 英明 新世代ライラ委員長 佐伯 直治 ガバナー夫人 豊田 智子 高松南ロータリークラブ 藤田 徳子 会員外委員 神原 良次	<b>地区歴代ガバナー</b>
	<b>ガバナー補佐</b> 山中 忠夫 高 (高知中央) 松田 光正 高 (須崎) 森川 義彦 愛 (東予) 塩出 卓一 愛 (松山南) 住瀬信太郎 徳 (阿南中央) 永井 英彰 徳 (鳴門) 玉越 浩達 香 (高松中央) 池田 博行 香 (観音寺東)	<b>立案検討委員会</b> 掛水 俊彦 高 (高知北) 須之内淳二 愛 (松山西) 阿河 正昭 香 (坂出)	<b>地区歴代ガバナー</b>
	<b>指名委員会</b> 飯 忠悟 愛 (今治) 掛水 俊彦 高 (高知北) 桑原 信義 徳 (阿波徳島) 今井 正信 香 (観音寺)		<b>地区歴代ガバナー</b>

<b>奉仕プロジェクト</b>	<b>新世代活動委員会</b> 飯 忠悟 愛 (今治) 吉田 茂 香 (高松南) (インターアクト) 近清 裕一 徳 (小松島) 嶋崎 勝昭 高 (高知南) 清水 昭夫 高 (仁淀) 白石 正一 愛 (新居浜) 村上 正純 愛 (新居浜) 鳥谷 紀興 愛 (松山南) 本庄 安正 徳 (阿波徳島) 谷口 邦彦 香 (高松) (ロータリーアクト) 川西 秀明 香 (高松西) 三好 恭弘 高 (高知西) 永井 東洋 愛 (伊予) 栗本 政寛 徳 (徳島プランス) (ライラ) 佐伯 直治 香 (小豆島) 別役 重具 高 (高知東) 森田 康子 高 (高知東) 田中 雅仁 愛 (今治) 篠原 成行 愛 (北条) 猪野恵一郎 愛 (松山南) 西松 繁夫 愛 (松山南) 工藤誠一郎 徳 (徳島プランス) 森 廣一 徳 (美馬) 太田 國博 香 (小豆島) 日野 博夫 香 (高松) 白石 正明 香 (高松プランス) (新世代) 工藤誠一郎 徳 (徳島プランス) 四ノ宮宏昭 高 (高知西) 高岡 淳 愛 (伊予三島)	<b>ロータリー財団委員会</b> 井内 堯治 徳 (徳島) (実行委員会) 園子 泰 香 (高松北) (奨学金・学友) 阿部 榮次 徳 (徳島南) 越智 久夫 愛 (東予) 横田 敏夫 徳 (徳島中央) (補助金) 野並 誠二 高 (高知南) 毛利泰治郎 愛 (川之江) (年次寄付・ポリオプラス) 兵頭 享治 愛 (松山西) 山崎広一郎 高 (高知) 竹本 良一 香 (東かがわ)
<b>クラブ奉仕委員会</b> 桑原 信義 徳 (阿波徳島) 角田 朝則 香 (高松プランス) 小笠原俊明 高 (高知イザル) 池田 彰 愛 (道後) 峰 敏勝 徳 (阿南)	<b>国際奉仕委員会</b> 阿河 正昭 香 (坂出) 三宅 弘 香 (高松南) (長期交換) 瀬野 長久 愛 (今治南) 安藝 眞一 高 (高知東) 門田 幹夫 高 (高知南) 日野 隆充 愛 (伊予) 野中 晃 愛 (松山北) 美馬 秀夫 徳 (徳島) 藤村 育雄 香 (観音寺) (短期交換) 関 義雄 香 (高松西) 副久保田剛司 香 (丸亀東) 佐野 博三 高 (高知東) 伊丹 由美 高 (高知) 増田 忍 愛 (新居浜) 平井 尚昭 愛 (八幡浜) 浜田真一郎 徳 (徳島プランス) 村上龍太郎 徳 (鳴門中央) 谷本 昌英 香 (高松南) (世界社会奉仕) 鴨田 泰治 香 (高松) 末次 弘和 高 (香長) 村上 修三 愛 (今治) 森本奈津子 徳 (徳島南)	<b>米山奨学委員会</b> 寺井 宏 香 (高松中央) 伊与木潤二 高 (高知中央) 内田 信式 高 (高知南) 越智 務 愛 (今治) 松木 徹夫 愛 (今治) 重見 誠吾 愛 (北条) 藤村 実 徳 (徳島) 亀山 政明 香 (善通寺)
<b>職業奉仕委員会</b> 三宅 洋三 香 (高松) 八木 敏彦 香 (高松東) 國藤 孝志 高 (高知北) 濱本 道夫 愛 (松山) 丹羽 悟 徳 (鳴門中央)	<b>社会奉仕委員会</b> 掛水 俊彦 高 (高知北) 灘波 順一 香 (高松) 前田 信男 高 (須崎) 村井 喬 愛 (松山東) 今川 健一 徳 (徳島東)	<b>広報・IT委員会</b> 今井 正信 香 (観音寺) 越智 繁彬 香 (高松南) 筒井 善樹 高 (高知) 新矢 一 愛 (松山北) 新野 哲朗 徳 (阿南南) 嶋田 純二 香 (観音寺東)
<b>注記</b> カウンセラー 委員長 小委員長 等の表記は、過去4年間の地区役員経験年数を表す	<b>会員増強・退会防止委員会</b> 稲山 三治 徳 (徳島プランス) 山中 忠夫 高 (高知中央) 松田 光正 高 (須崎) 森川 義彦 愛 (東予) 塩出 卓一 愛 (松山南) 住瀬信太郎 徳 (阿南中央) 永井 英彰 徳 (鳴門) 玉越 浩達 香 (高松中央) 池田 博行 香 (観音寺東)	<b>米山奨学委員会</b>

\*ガバナー補佐が兼務



2008-2009年度 クラブ会長・幹事名簿

分 区	クラブ名	会 長	幹 事
高知第Ⅰ分区 7RC	安 芸	中平 宏	尾木 啓司
	中 芸	伊吹 衛章	佐藤 昭二
	香 長	大島 仁	溝淵 文生
	高知中央	長崎 慧郎	坂本 康博
	高知東	猿田 隆夫	石川 健
	高知南	松田 高明	西山 元章
	高知ロイヤル	岡崎 守	山下 等
高知第Ⅱ分区 8RC	高 知	土本 昭雄	出来 輝喜
	高知西	澤本正二郎	前田 建樹
	高知北	中東 憲夫	尾崎 武行
	中 村	石井 寛	大杉 幸雄
	四万十	西村 嘉之	笹本 治男
	仁 淀	國友 昭香	西原敬治郎
	宿 毛	竹葉 良仁	池 和明
須 崎	平岡 敬三	野中 規弘	

分 区	クラブ名	会 長	幹 事
愛媛第Ⅰ分区 9RC	今 治	檜垣圭之介	重松 宗孝
	今治北	阿部 健	八塚 誠一
	今治南	村松 繁	田窪 孝和
	伊予三島	宮崎 茂喜	高岡 淳
	川之江	石川 雅二	横内 文行
	新居浜	松尾 嘉禮	曾我部謙一
	新居浜南	曾根正二郎	仙波 久善
愛媛第Ⅱ分区 11RC	西 条	戸田孝一郎	高瀬 康雄
	東 予	近藤 均	佐伯 貴之
	北 条	小田 浩生	坪田 憲征
	伊 予	高橋 宏文	永井 東洋
	道 後	野村 忠秀	石田 信正
	松 山	名本二六雄	高須賀征二郎
	松山東	豊島 邦彦	甲木 浩二
	松山北	佐藤 康弘	山本 恒久
	松山南	一色 誠	阿部 弘治
	松山西	村上 勝彦	今井 恵一
	大 洲	山岡 宏三	猪川伸一郎
	宇和島	山下 英夫	亀岡 明彦
	八幡浜	三神 武	高岡 裕司

分 区	クラブ名	会 長	幹 事
徳島第Ⅰ分区 9RC	徳 島	堺 克由	高畑 宏比
	徳島東	岩根 光隆	山田 茂人
	徳島北	野田 栄治	野々瀬謙一
	徳島プリンス	林 政憲	榊田 勝仁
	阿 南	若木 康正	日下 雅史
	阿南南	樋上 裕	藤田 寛治
	小松島	佐賀 守	牧野谷卓宏
徳島第Ⅱ分区 11RC	小松島南	長尾 隆資	岩浅祐二郎
	阿南中央	久栄 茂	岡本 俊彦
	阿波池田	大泉真二郎	吉田 和利
	御 所	田中英太郎	井関 俊彦
	鴨 島	横田 賢二	矢田 健二
	鳴 門	田淵 京一	長町 委伸
	鳴門中央	堺 佳則	中岸 雅夫
	徳島中央	近藤 紘男	伊勢 正見
	徳島南	宮崎 武	藤井 修
	徳島西	秦 幸助	三井 良造
	脇 町	遠藤 尚生	橋本 隆文
	阿波徳島	向井 眞一	榎野 孝
	美 馬	長浦 保福	藤野 章二

分 区	クラブ名	会 長	幹 事
香川第Ⅰ分区 10RC	さぬき	三好 恵一	広瀬 和則
	東かがわ	松下 三郎	軒原 正浩
	小豆島	岡 英一	川西 基雄
	高 松	磯 忠三	小早川龍司
	高松中央	三野 隆士	工藤 達夫
	高松グリーン	幡 英一	小橋 康紀
	高松東	榎塚 正福	清水 晃
	高松北	増田 慎吾	新名 孝司
	高松西	住谷 幸伸	野口 一臣
	高松南	石川 浩	前田 恭典
香川第Ⅱ分区 8RC	観音寺	河田 正行	守谷 通
	観音寺東	稲田 覚	長船 光生
	琴 平	長峰 勝	吉田 良一
	丸 亀	高木 啓三	山内 光
	丸亀東	氏家 照修	久保田剛司
	坂 出	津山 哲郎	中田 清則
	坂出東	榊 和行	山本 賢二
善通寺	関 清伸	宮崎 雅彦	



2008-2009年度 ガバナー公式訪問日程予定表

7 月			8 月			9 月			10 月			11 月			12 月		
日	曜日	訪問先	日	曜日	訪問先	日	曜日	訪問先	日	曜日	訪問先	日	曜日	訪問先	日	曜日	訪問先
1	火	ガバナー会	1	金	小豆島	1	月	松山北	1	水	松山東、伊予(19:00)	1	土		1	月	
2	水		2	土		2	火	今治南、松山西(18:30)	2	木	新居浜	2	日		2	火	高松東
3	木		3	日		3	水	東予	3	金	御所	3	月		3	水	
4	金		4	月		4	木	観音寺	4	土	中村45周年	4	火	香長	4	木	脇町
5	土		5	火	阿南	5	金		5	日		5	水	坂出東	5	金	
6	日		6	水	阿南中央	6	土		6	月		6	木		6	土	
7	月	R I 会長主催 会員増強会議	7	木	高松G(18:30)	7	日	会員増強セミナー、 ロータリー財団セミナー	7	火	川之江(12:10)	7	金	高松西(18:30)	7	日	第1回長期交換派遣学生 オリエンテーション
8	火		8	金		8	月		8	水	高知東40周年	8	土	高知南50周年	8	月	
9	水		9	土	インターアクト年次大会	9	火		9	木	高知南	9	日		9	火	丸亀東
10	木		10	日	同上	10	水	徳島中央 小松島・小松島南(19:30) 合同	10	金		10	月	高松北(18:00)	10	水	
11	金	ロータリー財団 セミナー	11	月	今治北	11	木	阿南南	11	土	松山北30周年	11	火	徳島西	11	木	
12	土	"	12	火	松山、 北条(18:30)	12	金		12	日	広島2710地区大会	12	水	善通寺	12	金	大阪2660地区大会
13	日		13	水		13	土		13	月	同上	13	木		13	土	同上
14	月		14	木		14	日		14	火	阿波池田、 美馬(18:30)	14	金	西条	14	日	
15	火		15	金		15	月		15	水		15	土		15	月	
16	水		16	土		16	火		16	木	高知中央	16	日		16	火	観音寺東
17	木		17	日		17	水	安芸	17	金		17	月		17	水	
18	金	徳島プリンス	18	月		18	木	中芸	18	土		18	火	高知ロイヤル	18	木	
19	土		19	火	宇和島	19	金	さぬき	19	日		19	水	ロータリー財団セミナー	19	金	
20	日	第4回長期交換派遣学生 オリエンテーション	20	水	大洲(12:10)	20	土		20	月	徳島北	20	木	ロータリー研究会、 ガバナー会	20	土	短期交換委員会反省会
21	月		21	木		21	日	長期交換受入学生 オリエンテーション	21	火	鳴門中央・鳴門 合同	21	金	同上	21	日	
22	火	高知	22	金	伊予三島(12:10) 道後(18:30)	22	月	東かがわ	22	水		22	土	同上	22	月	
23	水		23	土		23	火		23	木	丸亀	23	日		23	火	
24	木	今治、 松山南(18:30)	24	日	ロータリー財団 二次地区選考会 高松	24	水	徳島	24	金	琴平	24	月		24	水	高松南
25	金	八幡浜(18:30)	25	月		25	木	徳島東	25	土	岡山2690地区大会	25	火	坂出、 高松中央(19:00)	25	木	
26	土	松山合同例会8クラブ	26	火	鴨島	26	金	徳島南	26	日	同上	26	水		26	金	
27	日	ロータリー財団 一次地区選考会	27	水		27	土		27	月		27	木	仁淀	27	土	
28	月	高知北	28	木	米山奨学評議委員会	28	日		28	火		28	金	高知西	28	日	
29	火	須崎(12:15)	29	金		29	月		29	水	中村・四万十 合同	29	土	第2回米山奨学委員会	29	月	
30	水	高知東	30	土		30	火	新居浜南	30	木	宿毛	30	日		30	火	
31	木	高松	31	日					31	金	阿波徳島				31	水	



## 2008-2009年度 一般会計予算

## 収入の部

(単位：円)

項目	2008-2009予算案	2007-2008予算	増減	2006-2007予算案	2006-2007決算	増減
前年度繰越	11,000,000	11,000,000	0	11,000,000	13,735,722	2,735,722
地区資金	28,800,000	29,700,000	900,000	29,700,000	29,955,000	255,000
R I 交付金	2,800,000	2,800,000	0	2,800,000	2,952,390	152,390
月信購読料	6,100,000	4,410,000	1,690,000	4,410,000	4,363,100	46,900
雑収入	200,000	200,000	0	200,000	205,126	5,126
地区協議会分担金	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000
地区大会分担金	2,000,000	2,000,000	0	2,000,000	0	2,000,000
地区協議会剰余金					1,268,547	1,268,547
地区大会剰余金					3,747,098	3,747,098
参加者負担金等					3,185,000	3,185,000
合計	51,900,000	51,110,000	790,000	51,110,000	59,411,983	8,301,983

(高松南)

(徳島プリンス)

(今治)

## 支出の部

(単位：円)

項目	2008-2009予算案	2007-2008予算	増減	2006-2007予算案	2006-2007決算	増減
(事務所運営費)	18,000,000	18,550,000	550,000	15,300,000	10,711,860	4,588,140
人件費	8,000,000	8,050,000	50,000	7,300,000	6,132,396	1,167,604
事務所費	3,500,000	4,000,000	500,000	2,500,000	834,794	1,665,206
事務用品費	2,500,000	2,500,000	0	1,500,000	1,606,769	106,769
印刷費	1,500,000	1,500,000	0	1,000,000	396,465	603,535
通信費	1,500,000	1,500,000	0	2,000,000	1,311,984	688,016
消耗品費	200,000	200,000	0	200,000	212,062	12,062
会合・交際費	300,000	300,000	0	300,000	47,026	252,974
慶弔費	200,000	200,000	0	200,000	149,500	50,500
文獻費	100,000	100,000	0	100,000	3,644	96,356
旅費交通費	200,000	200,000	0	200,000	17,220	182,780
(地区活動費)	22,700,000	21,400,000	1,300,000	24,500,000	20,049,842	4,450,158
公式訪問費	2,500,000	2,500,000	0	2,500,000	1,358,112	1,141,888
会合費	2,500,000	2,100,000	400,000	4,500,000	2,113,498	2,386,502
旅費交通費	5,500,000	5,400,000	100,000	7,500,000	3,487,982	4,012,018
長期青少年交換費	2,500,000	2,500,000	0	2,500,000	2,796,106	296,106
ライラ・少年少女キャンプ	3,000,000	3,000,000	0	3,500,000	4,939,101	1,439,101
委員会活動費	1,500,000	1,000,000	500,000	1,000,000	1,367,233	367,233
分区運営費	1,600,000	1,600,000	0	2,000,000	1,600,000	400,000
米山奨学活動費	200,000	200,000	0			
ホームページ	800,000	500,000	300,000	1,000,000	570,780	429,220
国際協議会・国際大会費	2,600,000	2,600,000	0		1,817,030	1,817,030
(補助分担金)	2,100,000	2,000,000	100,000	2,060,000	2,000,000	60,000
地区大会	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
地区協議会	500,000	500,000	0	500,000	500,000	0
I M	400,000	300,000	100,000	360,000	300,000	60,000
特別費	800,000	800,000	0	800,000	630,000	170,000
G N 饂飩	300,000	300,000	0	300,000	300,000	0
I P G 記念品料	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0
記念式典祝	300,000	300,000	0	300,000	130,000	170,000
月信費	6,800,000	6,800,000	0	6,800,000	6,549,165	250,835
予備費	500,000	500,000	0	500,000	1,377,811	877,811
(当年度支出額累計)	(50,900,000)	(50,050,000)	(850,000)	(49,960,000)	(41,318,678)	(8,641,322)
次年度繰越	1,000,000	1,060,000	60,000	1,150,000	18,093,305	16,943,305
合計	51,900,000	51,110,000	790,000	51,110,000	59,411,983	8,301,983

国際ロータリー第2670地区 事務年間カレンダー

(1)送金手続き一覧表

2008-2009年度

	事 項	7月1日付送付金 (1人当たり)	1月1日付送付金 (1人当たり)	送 金 先	報 告 先
R I 等 へ の 送 金	人頭分担金 規定審議会追加年会費 比例人頭分担金	\$ 24.00 \$ 1.00 (計\$25.00)	\$ 24.00	三井住友銀行 新宿通支店(普)6733244 口座名: 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎 口座名の略称 「国際ロータリー日本事務局」と ご記入ください	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階 国際ロータリー日本事務局 経理室 TEL 03-3903-3183 FAX 03-3903-3781 (送金明細書あり)
	ロータリアン誌購読料 (希望者のみ)	\$ 12.00	\$ 12.00	同 上	同 上
	ロータリー財団寄付 年次寄付 恒久基金 ポリオ・プラス ポリオ・プラス・パートナー その他	年次寄付 クラブ目標額 地区目標額 随時、随意な額	別途決定	三井住友銀行 本店営業部(普)0968049 三菱東京UFJ銀行 本店 (普)1528228 口座名: 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎 口座名の略称 上に同じ 振込口座については別紙参照ください。	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階 国際ロータリー日本事務局 財団室 TEL 03-3903-3192 FAX 03-3903-3781 (送金明細書あり)
	ロータリーの友購読料 " 中途入会者	1,260円 210円×月数	1,260円 210円×月数	三井住友銀行 浜松町支店(普)6326314 口座名:ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 ロータリーの友事務所 TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956
	ロータリー米山記念奨学会 " 普通寄付 " 特別寄付	500円+ (は250円の倍数) 随時、随意な額	500円+ (は250円の倍数)	三井住友銀行 京橋支店(普)0920373 口座名: (財)ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 (財)ロータリー米山記念奨学会 TEL 03-3434-8681 FAX 03-3578-8281 (送金明細書あり)
	RI文献の申し込み	(各RC常備の注文用紙で 必要の都度申し込む)		人頭分担金送金先と同じ	国際ロータリー日本事務局 資料室
地 区 へ の 送 金	地区資金 " 中途入会者 ガバナー月信購読料 (会長・幹事は無料、 中途入会者はその半期は無料) ガバナー連絡会運営協力金 平和奨学生支援協力金 ロータリー文庫運営協力金 地区大会分担金 (7月1日現在の会員数) 青少年短期交換計画分担金 危機対策委員会 新世代活動特別会計分担金 世界社会奉仕特別会計分担金 緊急災害援助準備金会計分担金	4,500円 750円×月数 (翌月から起算) 1,000円 100円 150円 6,000円 2,500円 100円 1,800円 - -	4,500円 750円×月数 (翌月から起算) 1,000円 100円 150円 - - -	百十四銀行 本店営業部(普)2925528 口座名: 国際ロータリー第2670地区 2008-09年度 ガバナー事務所 地区会計長 堀 祥二 口座名略称: 国際ロータリー第2670地区	〒760-0065 香川県高松市朝日町1丁目3-18 (株)浜崎ビル3F 国際ロータリー第2670地区 2008-2009年度ガバナー事務所 TEL 087-822-1088 FAX 087-822-1089 E-mail gov0809@rid2670.com



(2)事務手続き一覧表

2008-2009年度

	期 日	事 項	適 用	報 告 先
定期報告	2008年6月30日	クラブ計画書		(3通)ガバナー事務所
	2008年7月1日 (上半期) 2009年1月1日 (下半期)	半期報告 (Semi Annual Report)	国際ロータリー指定用紙	国際ロータリー日本事務局経理室 (写)クラブに保管
	毎月最終例会後 15日以内	クラブ出席報告書	所定の用紙 (国際ロータリー指定葉書、 例会出席率計算報告書) 当地区では例会出席率計算報告書 のみ使用。	(1通)ガバナー事務所
	2008年12月31日	次年度報告・公式名簿資料 (会長・幹事)	国際ロータリー指定用紙	(正)国際ロータリー日本事務局 (写)ガバナー事務所 (写)ガバナーエレクト事務所
	1月中	全日本RC会員名簿校正		ロータリー全国名簿編集室宛 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-4-8 ステアーズビル2階 TEL 03-5332-3605 FAX 03-5332-3606
	2009年1月30日	地区大会信任状証明書	国際ロータリー指定用紙	(正)ガバナー事務所
	2009年4月20日	信任状 (国際大会出席代表者へ提出)	会長・幹事のサインが必要 (国際ロータリー指定用紙)	ガバナーエレクト事務所 高知:開設次第連絡します。
	その都度 すみやかに	新入会員 退会者 職業分類変更 事務所 例会場 例会日 会長 幹事 インターアクト、ローターアクトの設立	国際ロータリー指定用紙 任意の書式	(正)国際ロータリー日本事務局 (のみ) (写)ロータリーの友事務所 (のみ) (写)ガバナー事務所 クラブ保管

① 比例人頭分担金の構造

新会員の入会年月日		入会後の月数	人頭分担金の額(米貨)	納入額(米貨)
2008年7月1日	2009年1月1日	6	24	24
2008年7月2日~8月1日	2009年1月2日~2月1日	5	24	20
2008年8月2日~9月1日	2009年2月2日~3月1日	4	24	16
2008年9月2日~10月1日	2009年3月2日~4月1日	3	24	12
2008年10月2日~11月1日	2009年4月2日~5月1日	2	24	8
2008年11月2日~12月1日	2009年5月2日~6月1日	1	24	4
2008年12月2日~12月31日	2009年6月2日~6月30日	0	24	0

2008年7月~12月入会の新会員の比例人頭分担金は2009年1月の半期報告書で請求される

2009年1月~6月入会の新会員の比例人頭分担金は2009年7月の半期報告書で請求される

~~~~~ INFORMATION ~~~~~

出席報告について  
毎月最終例会後15日以内にガバナー事務所へFAXしてください。  
クラブの行事や活動状況等について  
出来るだけ写真・資料等を添えてお送りください。(出来ればデータでお送り下さい)  
ポール・ハリス・フェロー / 米山功労者について  
上記受賞者についてクラブ名、氏名、受賞年月日に写真を添えてお送りください。  
物故会員の連絡について  
クラブ名、氏名、逝去年月日と顔写真をお送りください。(裏面お名前記入)

送 り 先

ガバナー事務所  
〒760-0065  
香川県高松市朝日町1丁目3-18(株)浜崎ビル3F  
TEL 087-822-1088  
FAX 087-822-1089  
E-mail gov0809@rid2670.com



## 国際奉仕委員会 短期交換プログラム

短期交換委員長 関 義 雄

アメリカニュージャージー州北部のRI7470地区との青少年短期交換プログラムは今年で30周年の節目を迎える。豊田ガバナーにとっても初めての大きな公式行事である。ニュージャージーからはバリー・ロールさんとジェイムス・ウォルターさんの2人のロータリアンをリーダーに総勢30名が6月27日から日本を訪れている。そのスケジュールは下記の通りである。

このプログラムを進めるにあたり、昨年11月から短期交換小委員会を中心に準備を進めてきた。昨年12月16日に第1回の全体会議を開催してから3回の全体会議を行い、各分区ごとの受け入れの詳細なスケジュールとホームステイ先の決定を行ってきた。ホームステイを引き

受けてくださった方にはこの場を借りてお礼申し上げます。

この受け入れの準備とともに8月1日から22日までの派遣に関する準備を進めている。派遣のリーダーは高松西RCの木内さん、サブリーダーは高校の英語の教師の森さんと矢野さんに決定した。5月3日・4日に派遣候補者の最終選考会を高松のホテルで実施し、最終的に男子6名、女子21名の総勢30名の派遣が決定した。派遣のスケジュールは下記の通りである。

短期交換小委員会としては順調にプログラムが進み、日本とアメリカとの国際交流がさらに深まることを願っている。

### 受入学生名簿

リーダー Kroll Barry  
Walter James

| 氏名                 | 性別 | 年齢 |
|--------------------|----|----|
| Kroll Barry        | 男  | 60 |
| Walter James       | 男  | 46 |
| Bard Abigail       | 女  | 17 |
| Bracey Daniel      | 男  | 17 |
| Berger Emily       | 女  | 15 |
| Brannan Hannah     | 女  | 17 |
| Breeden Cameron    | 男  | 15 |
| Bubeleva Katherin  | 女  | 15 |
| Economy Nikolas    | 男  | 17 |
| Gerini Nicole      | 女  | 22 |
| Greenbaun Devon    | 女  | 17 |
| Hanrahan Carolyn   | 女  | 18 |
| Hecht Julia        | 女  | 19 |
| Heiblim Trevor     | 男  | 22 |
| Kakalecz Laura     | 女  | 14 |
| Komar Ana          | 女  | 14 |
| Kroll Lesley       | 女  | 16 |
| Kunas Grace        | 女  | 15 |
| Makowski Rachel    | 女  | 16 |
| Makowski Geoffrey  | 男  | 18 |
| Mekawy Adri        | 男  | 17 |
| Mimms Rachel       | 女  | 16 |
| Parker-Magyar Mark | 男  | 15 |
| Rahimi Andrew      | 男  | 16 |
| Rolston Rebecca    | 女  | 18 |
| Ross Jayla         | 女  | 15 |
| Schroeder Julia    | 女  | 15 |
| Smith Alexandra    | 女  | 16 |
| Tishman Rebecca    | 女  | 16 |
| Weinstein Jordan   | 男  | 15 |

### 派遣学生名簿

リーダー 木内 泰宏 (高松西ロータリークラブ)  
副リーダー 森 香代  
矢野真理子

| 分別 | 氏名    | 性別 | 年齢 | 学 校        | 推薦RC   |
|----|-------|----|----|------------|--------|
| 高知 | 信佐 愛美 | 女  | 16 | 高知西高等学校    | 高知東    |
|    | 小川 悠  | 男  | 16 | 土佐高等学校     | 高知南    |
|    | 三谷 優香 | 女  | 16 | 高知商業高等学校   | 高知ロイヤル |
| 高知 | 濱口 芽衣 | 女  | 16 | 高知西高等学校    | 高知     |
|    | 國藤 沙紀 | 女  | 15 | 土佐高等学校     | 高知北    |
| 愛媛 | 瀧本 有梨 | 女  | 16 | 今治西高等学校    | 今治     |
|    | 菅 美沙都 | 女  | 17 | 今治南高等学校    | 今治北    |
|    | 井原 康輔 | 男  | 16 | 三島高校       | 伊予三島   |
|    | 亀田いづみ | 女  | 16 | 川之江高等学校    | 川之江    |
|    | 田中 聖也 | 男  | 18 | 新居浜高専      | 新居浜    |
|    | 村上碧莉沙 | 女  | 16 | 新居浜西高等学校   | 新居浜    |
| 愛媛 | 黒田 響  | 男  | 16 | 西条高等学校     | 西条     |
|    | 武内 和治 | 男  | 15 | 済美平成中等教育学校 | 伊予     |
|    | 渡部 未来 | 女  | 16 | 松山東雲高等学校   | 松山北    |
|    | 三谷 真歩 | 女  | 15 | 宇和島南中等教育学校 | 宇和島    |
|    | 織井 美穂 | 女  | 16 | 八幡浜高等学校    | 八幡浜    |
| 徳島 | 宮本かほり | 女  | 16 | 八幡浜高等学校    | 八幡浜    |
|    | 泊 愛   | 女  | 14 | 城北高校       | 徳島     |
| 徳島 | 杉村ゆかり | 女  | 21 | 徳島文理大学     | 徳島プリンス |
|    | 久積 俊介 | 男  | 17 | 阿南工業高校     | 阿南     |
| 徳島 | 井門 里美 | 女  | 16 | 脇町高校       | 脇町     |
|    | 藤本 彩  | 女  | 16 | 脇町高校       | 脇町     |
| 香川 | 朝倉知奈美 | 女  | 16 | 三木高校       | さぬき    |
|    | 田中 愛莉 | 女  | 17 | 三本松高校      | 東かがわ   |
|    | 神原あさみ | 女  | 16 | 高松高等学校     | 高松北    |
| 香川 | 高橋 亜弓 | 女  | 16 | 観音寺第一高等学校  | 観音寺    |
|    | 成行真理奈 | 女  | 16 | 観音寺中央高校    | 観音寺東   |

年齢は申請時のもの

### 受入日程

|                  |             |
|------------------|-------------|
| 6月27日(金)         | 関西空港着       |
| 6月28日(土)~29日(日)  | 京都・大阪見学     |
| 6月29日(日)         | 徳島で歓迎会      |
| 6月29日(日)~7月2日(水) | 徳島でのホームステイ  |
| 7月3日(木)~6日(日)    | 高知でのホームステイ  |
| 7月7日(月)~11日(金)   | 愛媛でのホームステイ  |
| 7月12日(土)         | 広島見学        |
| 7月12日(土)~15日(火)  | 香川でのホームステイ  |
| 7月15日(火)         | 香川で送別会      |
| 7月16日(水)         | 大阪          |
| 7月17日(木)         | ニュージャージーへ帰国 |

### 派遣日程

|                |                                      |
|----------------|--------------------------------------|
| 8月1日(金)        | 羽田空港に集合し成田空港からニュージャージー州のニューアーク空港へ向かう |
| 8月2日(土)~21日(木) | ホームステイと各種プログラム                       |
| 8月21日(木)       | ニューアーク空港から成田空港へ                      |
| 8月22日(金)       | 成田空港到着(13:40頃)、羽田空港で解散し各地へ           |



# 会長賞

国際ロータリー会長

李 東 建

今年度、クラブ会長となられた皆さまをお迎えし、同じ年度にRI会長を務めさせていただくことができ、大変光栄なことと存じております。ロータリーの歴史は数々の素晴らしい業績に彩られていますが、今年度、私も皆さまとともに素晴らしいことを成し遂げたいという希望と計画に満ちています。私たちの組織が目標に向けてすべての才能と力を注ぐとき、どんな偉業が成し遂げられるか、私たちはそれを世界に示してきました。

今年度、子どもの死亡率を低下させるために私たちにできるすべてを世界に示すときがやってきました。この目標の達成を助けるプログラムが、ロータリーには数多く存在します。それは、子供たちが5歳まで生き延びられないという地域社会の根本的な問題に取り組むものです。熱意あるロータリアンが、食糧や食糧生産手段を提供し、きれいな水の利用を可能にし、家族を支えるために事業を始めたいという人に小額ローンを提供し、さらには、身体を麻痺させ、時には命をも奪う病気から世界の子供を守るために予防接種を実施することに全力を捧げるなら、ロータリーの運動を真に開花させることができるでしょう。子供たちの命を救う仕事を遂行するとき、私たちは「夢をかたちに」することができるのです。

今年度の会長賞表彰プログラムは、「夢をかたちに」するためのクラブの指針となるものです。四大奉仕部門と会員増加に基づく本プログラムは、クラブが健全

かつ活発になるための枠組みを提供します。クラブの皆さまには、単に表彰を目的とするのではなく、世界に違いをもたらす方法として本賞を目指していただければ幸いです。本プログラムはまた、ロータリーが世界で行う善行に焦点を当て、これを増やしていく手段として、私たちのパートナーであるローターアクトとインターアクトも対象としています。

会長賞の資格を得るために、クラブは子供の死亡率を低下させる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強目標を達成し、さらに本要項に挙げられている5つの分野から活動をそれぞれ1つずつ、2008年7月1日から2009年3月31日までの間に完了しなければなりません。実施する活動の規模は、クラブ会員の数と能力、そして会員の関心や技能に応じたものにすべきです。クラブがこれらの活動を果たしたなら、申込書に記入し、2009年3月31日までに地区ガバナーに提出してください。その後、ガバナーが、有資格のクラブのリストを2009年4月15日までにRIに提出します。

今年度の終わりには、英国、バーミンガムで開催されるRI国際大会にて業績を祝うこととなります。共に奉仕する年度を祝うために、皆さまにご参加いただけることを心より願っております。

一体となって「夢をかたちに」していこうではありませんか。

## 2008-2009年度 会長賞

### 地区ガバナーの表彰

地区ガバナーが2008-09年度会長賞の受賞資格を得るためには、地区内の50パーセント以上のクラブが会長賞を受賞することに加え、ガバナーと地区内クラブ会長の50パーセント以上が、2008年7月1日から2009年3月31日までの間に新会員を1名入会させなければなりません。

### 2008-09年度 ローターアクトおよびインターアクト会長賞

ローターアクト・クラブとインターアクト・クラブは、「夢をかたち」のテーマを実践する価値ある奉仕活動を遂行したことにより、表彰を受けることができます。本賞の受賞資格を得るには、ローターアクト・クラブとインターアクト・クラブは、本要項に挙げられた活動の中から（分野は問わず）少なくとも4つの活動を実行しなければなりません。提唱クラブは、ローターアクトおよびインターアクト会長賞申込書に署名した上、2009年3月31日までに地区ガバナーに提出しなければなりません。その後、ガバナーは、有資格のクラブのリストを2009年4月15日必着でRI世界本部に送付しなければなりません。

### 奉仕プロジェクト（必須）

子供の死亡率を低下させる奉仕プロジェクトを地元レベルまたは国際レベルで実施する。

### 会員目標（必須）

2009年3月31日までに1名の会員純増を達成する。（推奨目標：10パーセントの会員純増）

### 会員増強

クラブ会員が地区会員増強セミナーに出席するよう、確認する。

2009年3月31日までに、会員（クラブ会長を除く）の10パーセント以上が、新会員をクラブに入会させる。

クラブ会員1名が会長主催地域会議に出席するようにする。

2009年3月31日までに、少なくとも1名の財団プログラム（国際親善奨学生、研究グループ交換チームメンバー、ロータリー世界平和フェロー）、あるいはRIプログラム（元青少年交換学生、元ローターアクト会員、元インターアクト会員）の学友を勧誘する。

2009年3月31日までに、複数の会員を勧誘したクラブ会員を正式な形で表彰する。

会員の多様性を奨励し、均整の取れた会員基盤を推進する。クラブに現在会員のいない属性のグループから新会員を入会させる。

会員見込者を探し出し入会を誘うために、資格を備えた地元社会の企業や専門職務のリーダーに関する分析を行う。

移転するロータリアンが移転先の新しい地域社会のクラブに入会できるよう手助けをすることによって、会員をロータリーにとどめる。

www.rotary.orgの「会員アクセスページ」を利用して、毎月、RIに新会員の報告を行う。

### クラブ奉仕

会員の5パーセントがRI国際大会に出席するようにする。

地元の公共図書館が高校の図書室に、「ザ・ロータリアン」誌または「ロータリーの友」誌の購読権を寄贈する。

適切とみなされる場合、次期クラブ役員ならびに会員が、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区協議会、地区ロータリー財団セミナー、地区大会に出席するよう、確認する。

ポリオ撲滅に対し卓越した奉仕を行った会員を表彰する。

今年、クラブのすべてのロータリアンがクラブの活動に参加するよう、一人ひとりに呼びかけるようにする。プロジェクト委員会の委員を務める、あるいはクラブ奉仕のある面を担当するなど、参加の形は問わない。

クラブのロータリアンで広範囲にわたるさまざまなクラブ・プロジェクトやプログラムに積極的に参加した人を、四大奉仕部門功労者として表彰する。

少なくとも5つの機会に奉仕活動や親睦活動に参加してもらうことで、会員の家族でロータリアンではない人々（配偶者、成人した子供、親、物故会員の配偶者など）をロータリー家族に迎え入れる。

ロータリアンとその家族のためにプロジェクトや活動を援助する、ロータリー家族委員会を任命する。

地元の非政府団体から講演者を招いたり、国連ミレニアム開発目標（www.un.org/millenniumgoals、英語）に関するクラブ・プログラムを実施する。

ロータリー世界平和フェロー（現在のフェローと元の参加者）をクラブの会合に招き、スピーチをしてもらう。

### 職業奉仕

職場や職業生活での倫理と四つのテストの適用に関する集会を開く。





すべての新クラブ会員に「四つのテスト」または「ロータリアンの職業宣言」(200-JA)を配布する。

ロータリアンが若い人々を職場に連れて行き、職業の機会について教育するための日を設ける。

少なくとも1名の会員に、職場で高校生や大学生のためにインターンの場を提供してもらう。

職業奉仕月間(10月)中に職業奉仕活動を組織する。

ロータリー・ボランティアとして1名のクラブ会員を登録し、ボランティア奉仕活動補助金を申請するよう奨励する。

1名のクラブ会員に、研究グループ交換チームメンバーを職場に受け入れてもらう。

地元の青少年のための就職相談や開発プロジェクトに参加し、キャリア目標を達成するために正式な学校教育がいかに重要かを強調する。

## 社会奉仕

地域社会のニーズ査定を行い、少なくともクラブ会員の半分とその配偶者が参加する新規の地元奉仕プロジェクトを立ち上げるために、その査定結果を活用する。プロジェクトの支援団体としてGoodwill Industries International(国際友好産業振興団体)\*を考慮する。

新しいロータリー地域社会共同隊を提唱する。

地元地域で水プロジェクトを実施する。

地域社会の飢餓問題に取り組むことによって子供の死亡率を低下させるプロジェクトを実施する。

地域社会の児童虐待やストリートチルドレンの問題に対処するプロジェクトを提唱、もしくは参加する。

保健への認識向上キャンペーンもしくは保健問題に取り組むプロジェクトを提唱、もしくは参加する。

地域社会で識字率の向上に取り組むプロジェクトを提唱、もしくは参加する。国際読書協会\*と協同でプロジェクトを開発することを検討する。

道や公園の安全性など、子供の安全確保に取り組むプロジェクトを提唱、もしくは参加する。

印刷媒体、ラジオやテレビ番組、看板などを利用し、公共奉仕広告(可能であれば、ロータリー公共イメージ・キャンペーンで提供されている公共奉仕広告)を掲載(放送)することによって、一般の人々にロータリーについて広める。

平和あるいは紛争解決を推進するために立案されたプロジェクトを提唱、もしくは参加する。

クラブ会員とロータリー財団学友とが協力して遂行できる社会奉仕プロジェクトを実施する。

新しいインターアクト・クラブまたはローターアクト・クラブを提

唱する。

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の行事参加者を後援する。

学校を後援する。

## 国際奉仕

世界社会奉仕プロジェクト交換一覧表に登録されているプロジェクトを支援する、もしくはプロジェクトを登録する。

国連ミレニアム開発目標(www.un.org/millennium)を出発点として、少なくともクラブ会員の半分が参加できる新規の国際奉仕プロジェクトを立案し、着手する。

子供の死亡率低下を目標に、きれいな水、保健、飢餓救済、識字率向上を目的とするプロジェクトを実施するために、ロータリー財団マッチング・グラントまたは保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)補助金を申請する。

「毎年あなたも100ドルを」の目標である、クラブ会員一人当たり米貨100ドル以上のロータリー財団への年次プログラム基金寄付を達成する。

水管理や衛生管理に取り組む国際奉仕プロジェクトを実施する。

国際的な識字率向上プロジェクトを実施する。

少なくとも1つのロータリー財団教育プログラム補助金(奨学金)を得るために、地区レベルで競う資格のある候補者(国際親善奨学生、ロータリー世界平和フェロー、研究グループ交換チームメンバーもしくはリーダー、大学教員のための補助金参加者)を探し出す。

研究グループ交換チームを派遣する、チームメンバーを受け入れる、またはロータリー友情交換プログラムに参加する。

世界ネットワーク活動グループについてのクラブ・プログラムを実施する、またはクラブ会員の少なくとも5パーセントをグループの一つに入会させる。

ポリオ・プラス、またはポリオ・プラス・パートナーにクラブから寄付を行う。

ポリオ・プラス、および世界ポリオ撲滅推進活動におけるロータリーの役割に関するクラブ・プログラムを実施する。

クラブ会員1名に、ロータリー財団国際親善奨学生のための受入側カウンセラーの役割を引き受けてもらう。

子供の飢餓問題に取り組む国際奉仕プロジェクトを実施する。

青少年交換学生、国際親善奨学生、ロータリー世界平和フェローを派遣する、または受け入れる。

RIIは、これらの団体と正式な協力関係を結んでいます。



## ~~~~~ 米山奨学生オリエンテーション報告書 ~~~~~

米山奨学委員長 寺 井 宏

2008学年度米山奨学生オリエンテーションが、4月27日(日)午後1時より高松センチュリーホテルで開催されました。

それに先立ち午前10時30分より、米山カウンセラー研修会が、14名のカウンセラー、稲山ガバナー、須之内米山奨学会理事、豊田ガバナーエレクト、田中・大橋次期地区幹事、地区米山奨学委員等が出席して開かれ、カウンセラーの役割と心得などについての研修がありました。新規奨学生も加わっての特別講演では、「カウンセラーの心得」と題して元地区米山奨学委員長川田泰雄氏(高松北RC)より、米山奨学事業に対する豊富な知識とカウンセラーとしての経験をもとに素晴らしい講演がありました。

オリエンテーションでは、「米山奨学生の心得」の説

明のあと「確約書」に署名して正式な米山奨学生となり、最初の奨学金を受け取った香川大学医学部博士課程の宮健さんは、これからはアルバイトをせずに研究に打ち込めることに感謝していました。

このあとのエクスカージョンでは、今日初めて出会った奨学生とカウンセラー、役員が揃って玉藻公園と香川県立ミュージアムを楽しく見学し親睦を深めました。

これからの一年間充実した研究生生活と、例会に参加してロータリアンと交流することで日本人の心・習慣・文化を理解して、奨学期間終了時にはすばらしい日本の理解者として母国との架け橋、民間大使となることを期待しています。お世話クラブのロータリアンも彼・彼女たちの充実した留学生活を送れるようお手伝いをして見守ってやって頂けるようお願い申し上げます。

### 2008学年度米山奨学生名簿

【新規:15名】

| 分区 | 奨学生氏名             | 国籍    | 大学名    | 学部  | お世話クラブ | カウンセラー  |
|----|-------------------|-------|--------|-----|--------|---------|
| 愛媛 | 張 媛               | 中国    | 愛媛大学   | 農学  | 北 条    | 三 嶋 伸 美 |
|    | バンタボジュ・ラジュ        | ネパール  | 愛媛大学   | 工学  | 今 治    | 松 木 徹 夫 |
|    | 李 彭               | 中国    | 松山大学   | 経済学 | 松 山 東  | 木 本 敦   |
| 高知 | 田 瑞娟              | 中国    | 高知大学   | 教育学 | 高知北    | 土 居 教 一 |
|    | アクソイケマル・オスマン      | トルコ   | 高知大学   | 農学  | 香 長    | 中 澤 仁   |
|    | ワスリモハマド エフェンディ・ピン | マレーシア | 高知大学   | 理学  | 高知南    | 内 田 信 三 |
|    | 劉 鳳               | 中国    | 高知工科大学 | 工学  | 高 知    | 安 光 保 二 |
| 徳島 | 銀 花               | 中国    | 徳島大学   | 医学  | 徳 島    | 泊 健 一   |
|    | チュン・ディエン・ホン       | ベトナム  | 徳島大学   | 工学  | 徳島東    | 福 島 誠 浄 |
|    | オングワエ ジョージ・モガンピ   | ケニア   | 鳴門教育大学 | 教育学 | 徳島西    | 富 塚 正 敏 |
| 香川 | 宮 健               | 中国    | 香川大学   | 医学  | さぬき    | 山 下 裕   |
|    | 王 学鵬              | 中国    | 香川大学   | 法学  | 琴 平    | 川 上 忠 昭 |
|    | 董 琴               | 中国    | 香川大学   | 経済学 | 丸 亀    | 大 西 和 彦 |
|    | 張 立濱              | 中国    | 香川大学   | 工学  | 高 松    | 松 尾 裕 英 |
|    | 王 華               | 中国    | 高松大学   | 経済学 | 高松南    | 森 恒 弘   |

【継続者:3名】

|    |         |    |      |    |       |         |
|----|---------|----|------|----|-------|---------|
| 愛媛 | 王 衆     | 中国 | 愛媛大学 | 医学 | 八 幡 浜 | 平 井 尚 昭 |
| 高知 | スン コウジン | 中国 | 高知大学 | 医学 | 高知中央  | 丁 野 敏 明 |
| 徳島 | 丁 育華    | 中国 | 徳島大学 | 工学 | 阿波徳島  | 向 井 眞 一 |



## ~~~~~ 例会会場変更のお知らせ ~~~~~

阿波池田ロータリークラブの例会場が右記の通り変更になります。

- 1 例 会 場    レストハウス ウエノ
- 2 所 在 場 所    三好市池田町ウエノ3050-1  
TEL 0883-72-3377・FAX 0883-72-6422
- 3 使用開始日    平成20年7月1日



## 文庫通信[ 249号 ]

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

[ ローター文庫 ]は日本ロータリー50周年記念事業として1970年に設立され、38年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万点を収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

### ——— 利用方法 ———

文庫資料は自由に閲覧できますが、電話や書信によるお問合わせも承ります。

( 文庫資料をご希望の場合は )

発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。

絶版のものは実費( 1枚20円+送料 )でコピーサービスを致します。一部PDFで閲覧できるものもあります。

重複資料はご希望により無料進呈致します。

ビデオテープは有料でダビングを致します。

( 貸し出し )

視聴覚資料( スライド・フィルム )は予約制で貸出し致します。

( 登録資料の紹介 )

「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしておりますので、ご利用下さい。

「目録」をご希望の場合はお申込みください。

「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

( ご寄贈のお願い )

個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈下さい。文庫に保存して皆様のお役に立てさせていただきます。

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL( 03 )3433-6456 FAX( 03 )3459-7506

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

### 「ロータリーの友」誌を読んで下さい。

ロータリーの友 地区委員 越智 繁彬

「ロータリーの友」は、日本国内で10万6500部( 5月号現在 )が毎月購読されている国内でも屈指のベストセラー雑誌です。しかし、一体どの程度ロータリアンに読まれているかという確たる数字はありません。各クラブでも雑誌担当の委員長さんが知恵を絞って、「今月の推奨記事」や「見どころ読みどころ」として例会でPRに務めていらっしゃるようです。

クラブの会長・幹事さん、雑誌委員長、理事の皆さんは読まれている様ですが、会員にも読んで頂ける様に、「ロータリーの友」の二神典子編集長はじめ編集に携わっている方々が工夫して何とか読んでもらおうと努力しています。

豊田章二ガバナー年度になって「月信 第1号」とともに今年度のRI李 東建会長の写真が表紙を飾っている「ロータリーの友」7月号も同時にお手元に届いていることと思います。

「ロータリーの友」誌は横組みのRI指定記事など国際ロータリ

ーの記事とその裏面の縦組みの記念講演や卓話の泉などロータリー活動記事に、それぞれ目次のページ( CONTENTS )が最初に掲載されています。この目次ページを見て今月号にどのような記事が掲載されているのかをザッと感じ取って、目についた項目を読んでみて下さい。

「ロータリー地域雑誌」は、活字版「ロータリーの友」とウェブサイト( Rotary Japan Web )の電子版が不可分であるというRIの規定があります。「ロータリージャパン」のホームページも併せてロータリーの奉仕活動に活用して頂ければと思います。

年度内には、クラブの雑誌委員長さんにお集まりいただいて、ロータリーの友への投稿や読書率を向上させる方法を模索したいと考えています。今年度、この難しい課題に直面することになりました。どうかよろしくお願ひいたします。



## ◆表紙『特別名勝栗林公園』

栗林公園は、文化財庭園で日本最大の大きさを誇り、四国でただひとつの特別名勝です。国の特別名勝に指定されている庭園の中で、最大の広さを持ち、松の緑濃い紫雲山を背景に6つの池と13の築山を巧みに配し、江戸時代初期の回遊式大名庭園として、すぐれた地割り、石組みを有し、木石の雅趣に富んでいます。

1600年代初めに大名庭園として築庭が始まり、1745年に60景を命名し完成しました。庭園空間は、その造形美と時間の備(エイジングの美)を楽しむ場といわれ、詫びさびのさびにあたる時間の美こそが、栗林公園の最大の魅力です。

栗林公園は、長い年月をかけ、多くの人たちによって受け継がれてきた、かけがえのない文化遺産です。



【表紙の建物】 栗林公園・掬月亭

代々の藩主たちが愛してやまなかったと伝えられる掬月亭は、本園の数ある茶屋風の建物の中でももっとも大きく、「大茶屋」と呼ばれていました。江戸時代初期に建てられた数奇屋づくりの建物で、優れた建築技術と景観を誇り、そのつくりは四方正面ともいえる珍しいものです。

ロータリーレート 1\$ = 102円 (6月16日現在)



国際ロータリー第2670地区  
ガバナー事務所

〒760-0065 香川県高松市朝日町1丁目3-18 (株) 浜崎ビル 3F  
TEL 087(822)1088 FAX 087(822)1089  
E-mail gov0809@rid2670.com  
URL <http://www.ri2670.jp/>

第2670地区ガバナー月信 編集委員会

●代表幹事/田中 弘之 ●担当幹事/牟禮 昌忠

本年度より、月信号数は発行月で表記いたしましたのでご了承ください。